

## ゆきむすめ

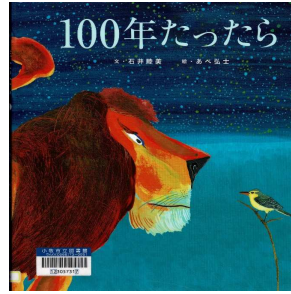


木島始／文  
朝倉撰／絵  
岩崎書店  
Eゆ

カオルのおばあさんが、かみのけにきれいなくしをさしていました。それは、おばあさんの おばあさんからもらったくしでした。ちいさな はなもようが、いくつもいくつもさいくしてあり、とてもうつくしいものでした。

おばあさんにきくと、そのくしは むかし、ゆきむすめがさしていたくしだというのです。どんな おはなしでしょうか？

## 100年<sup>ねん</sup>たったら



石井睦美／文  
あべ弘士／絵  
アリス館  
Eひ

ずっとむかしのこと、そうげんに いっぱきの ライオンがすんでいました。くるひもくるひも、ライオンは ずっと、ひとりぼっち。くさをたべても むしをたべても おなかは、いっぱいになりませんでした。

そんなあるひ、いちわのとりが そうげんに、おりたちました。

## オニじゃないよおにぎりだよ

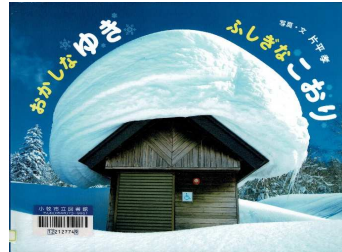


シゲタサヤカ／作  
えほんの杜  
Eお

みなさんは、オニが おにぎりが だーいすきってしてっる？ じぶんたちで まいにち おにぎりをつくって たべています。それもとっても おいしい おにぎりです。

あるひ、オニたちは にんげんどもに おいしい おにぎりをたべさせようと たくさんのおにぎりをつくりますが…。たのしい おはなしです。

## おかしなゆき ふしぎなこおり



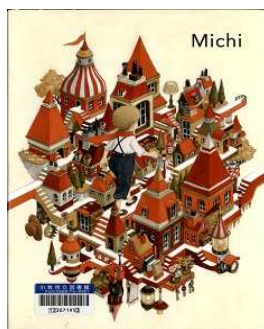
片平孝／写真・文  
ポプラ社  
451

みなさんは、ゆきのけっしょうを みたことがありますか？ ひとつひとつ みんなちがうかたちをしています。

このほんには、そんなゆきのけっしょうや、ゆきやこおりがつくりだすふしぎなかたち、すがたがいっぱいつまっています。

ゆきがつもったら、たくさんのおしぎを、さがしてみましよう。

## Michi みち



junaida／著  
福音館書店  
Eみ

この えほんは、ものがたりが かかれておらず、えだけの えほんです。ひょうしにかかれた おとこのこが、どんな みちを すずんでいきます。ページをめくると、そのみちが めいろのように つぎつぎとひろがります。まんなかで おんなのことでもあります。

ものがたりをじぶんで そうぞうしながら なんども みたくなる えほんです。

## ふくろうのオカリナ



蜂飼耳／文  
竹上妙／絵  
理論社  
E大ふ

のはらのなかに、ぼつんとともっているあかり。そこは、ふくろうが えきいんをつとめる よるのえきです。

こんやのさいごのれっしゃが、とおりすぎ ゆっくりほんを、よんでいた ふくろうのみに、しんごうきのおとが きこえてきました。ホームに、すべりこんできた れっしゃに、のっていたのは？